

氏名	戸川三省		
学位の種類	医学博士		
学位授与番号	甲第645号		
学位授与の日付	昭和62年3月31日		
学位授与の要件	医学研究科内科系内科学専攻 (学位規則第5条第1項該当)		
学位論文題目	SUBGENOMIC STUDIES ON HEPATITIS B VIRUS DNA INTEGRATED INTO THE GENOME OF HEPATO- CELLULAR CARCINOMA. (肝細胞癌ゲノム中に組み込まれたB型肝炎ウイルスDNAの部分 ゲノムについての研究)		
論文審査委員	教授 太田善介	教授 木村郁郎	教授 新居志郎

学位論文内容の要旨

肝細胞癌(HCC)の染色体DNAへのB型肝炎ウイルス(HBV)DNAの組み込みについて、C、PreS、S、およびX領域に相当するHBV部分ゲノムDNAをプローブとしたサザンブロット法を用いて検討した。6例のHCCより得られた染色体DNAのうちHBVDNAが組み込まれている18のHind III DNA断片について検討した結果、SまたはPreS領域はHBVマイナス鎖DNAの3'末端側の領域とともに欠落していた。C領域は、18のDNA断片のうち11断片に欠落を認め、X領域は5断片に、S領域は3断片に、PreS領域は5断片にそれぞれ欠落を認めた。以上より、HBVマイナス鎖DNAの複製中間体が宿主染色体DNAに組み込まれ、HBVDNAの一方の組み込み部位が、X領域に存在することが示唆された。

なお、本論文は共著論文であり、共著者の協力を得て完成したものである。

論文審査の結果の要旨

本研究は肝細胞癌の染色体DNAへのB型肝炎ウイルス(HBV)DNAの組み込みについて、C、PreS、S、およびX領域に相当するHBV部分ゲノムDNAをプローブとしたサザンブロット法を用いて検討したもので、その結果HBVマイナス鎖DNAの複製中間体が宿主染色体DNAに組み込まれ、HBVDNAの一方の組み込み部位が、X領域に存在することを示唆する新知見を得た。

よって、本研究は医学博士の学位を得る資格があると認める。